

# 自動車産業の未来を知る

【令和3年度 自動車関連産業における産業人材育成講座】

## 【受講生募集のご案内】

**主な受講対象者：大学生等（大学院生、高専生、専門学校生を含む）**

※オンライン講義（第1回～4回）については、社会人や高校生など、上記以外の方も参加可能です。

主催：群馬県、一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構

全7回の  
連続講座

7月19日(月)  
開始

群馬県は、自動車を中心とする産業が盛んな地域として、業界を牽引する高度な技術を持つ企業が多く集積しています。

自動車産業は、EV化やロボット化、AIの活用、安全技術の追求等、大きな変革を迎え、従来の枠組みを超えたビジネスモデルが広がるなど、業界からは、デジタル等に関する知識と技術をもって新たな価値を生み出すことができる人材が求められています。

群馬県は自動車関連の未来を牽引する人材育成を目的に、県内産学官の連携による標記公開講座を開催します。未来の自動車産業の可能性や、最先端技術の動向、また、それを支える地域企業の魅力まで、群馬県が世界に誇る産業の素晴らしさをぜひ実感してください。

※協力：内閣府



【SUBARUのLEVORGと最先端安全技術】提供：株式会社SUBARU

※写真はイメージです



【群馬大学 低速電動バス MAYU】  
提供：群馬大学

### 参加申込書

■申込方法：下欄に必要事項を記入の上 FAX または E-mail にてお申込みください。  
FAX：0276-50-2110 E-mail：kenshu@mro.or.jp

○氏名(ふりがな)：

○学校名：

○学部・学科・学年：

○TEL：

○E-mail：

# 自動車関連産業における産業人材育成講座 スケジュール

第1回 7月19日(月)	<b>講義 (ZOOM)</b> 14:00~ 14:30	<b>「自動車業界におけるカーボンニュートラルの実現に向けて」</b> (経済産業省 関東経済産業局 産業部 製造産業課 航空宇宙・自動車産業室 小川 拓真氏) 自動車は、コネクティッド、自動化、シェア・サービス、電動化といった100年に一度といわれる大きな技術革新の波が訪れています。本講義では、自動車を取り巻く国内外の動向と、我が国自動車産業が競争力を高め、世界のイノベーションをリードし、環境問題の解決などに貢献していくために取り組むべき方向性について説明します。
	<b>講義 (ZOOM)</b> 14:40~ 16:10	<b>「次世代自動車技術研究について」</b> (群馬大学 大学院理工学府 次世代自動車技術研究講座 特任教授 岩瀬 勉氏) SUBARUと群馬大学が連携し2030年を通過点に次世代の自動車技術を研究する共同研究センターにおいて、「安心と愉しさ」「2030年に死亡交通事故ゼロ」から「もっと笑顔でもっと安心な、楽しい生活を人々にもたらすクルマ」を追求し、クルマの新たな価値を創出する研究の推進の解説と、SUBARUの最新の状況を踏まえて紹介します。
	<b>講義 (ZOOM)</b> 16:20~ 17:00	<b>「群馬県のものづくりの成り立ちと業界を牽引する群馬の企業」</b> (群馬県 産業政策課長 小沼 義晴氏) 歴史的なアプローチから本県のものづくりを学びます。日本の近代化を支えた富岡製糸場や中島飛行機の航空機製造技術などの産業の成り立ちや、群馬県の産業構造の特徴、業界を支える魅力的な企業について説明します。
第2回 7月26日(月)	<b>講義 (ZOOM)</b> 14:00~ 15:30	<b>「デジタル時代におけるビッグデータの可能性」</b> (群馬大学 情報学部 教授 大学院 理工学府電子情報部門 教授 関 庸一氏) デジタル時代を迎え、リアルとデジタルがビッグデータの活用により繋がる世界が来ています。ビッグデータの活用により起こる社会変化を考えた上で、それを利用するデータ解析の方法論や、活用事例について紹介します。
	<b>交流 (ZOOM)</b> 15:40~ 17:10	<b>県内優良企業で働く「若手社員との交流会」①</b> (しげる工業株式会社/東亜工業株式会社/株式会社ヨシカワ) 若手社員の方から会社や仕事内容、やりがい、魅力などについて説明いただきます。
第3回 8月23日(月)	<b>講義 (ZOOM)</b> 14:00~ 15:30	<b>「未来の自動車デザイン」</b> (前橋工科大学 総合デザイン工学科 教授 江本 聞夫氏) Connected (接続性)、Autonomous (自動運転)、Shared (シェアリング・サービス)、Electric (電動化) という4つの技術領域を中心に自動車が大きく変化しています。未来の自動車はどんな形になるのか？どんな使い方が予想されるのか？自動車デザインの観点を紹介します。
	<b>交流 (ZOOM)</b> 15:40~ 17:10	<b>県内優良企業で働く「若手社員との交流会」②</b> (SRDホールディングス株式会社/ SUBARUテクノ株式会社/ 矢島工業株式会社) 若手社員の方から会社や仕事内容、やりがい、魅力などについて説明いただきます。
第4回 8月30日(月)	<b>講義 (ZOOM)</b> 14:00~ 15:30	<b>「次世代モビリティと地域の持続可能性」</b> (群馬大学 情報学部 教授 小竹 裕人氏) 群馬県は公共交通の衰退と高齢者の免許返戻によるモビリティ低下に直面しています。その課題解決に、県内企業が製造した次世代モビリティがどのように活用されているか紹介します。また、モビリティ活用が持続可能となるよう運用面の工夫についても説明します。
	<b>講義 (ZOOM)</b> 15:40~ 17:10	<b>「地理情報システムで地域の課題を考える」</b> (群馬大学 情報学部 教授 奥貴 圭一氏) 地理情報システム (GIS) は私たちの社会における共通基盤となりつつあります。ここでは、地域の課題をとりえて、その解決策を考えるために、GISがどのように活用できるのかを紹介します。
第5回 9月6日(月)	<b>実技 (ZOOM)</b> 14:00~ 17:00	<b>「PBL型講座 (Project (Problem) Based Learning)」</b> 課題解決 (問題発見) 型教育) を取り入れた、創造性とコミュニケーション能力を養成する講座。テーマを設けグループ討論 (5名/GP程度) を行い、最後に成果発表会を開催し、産学官からの参観者との交流討論を行います。
第6回 9月~	<b>実技</b> 13:00~ 16:00	<b>「現場研修 (企業訪問、工場見学、企業との交流)」</b> 自動車産業を支える県内企業
第7回 9月30日(木)	<b>実技</b> 14:00~ 17:00	<b>「SDGs, IoT, DX時代に向けた3DCAD実習 ものづくりの必須アイテムとしてのデジタル技術に触れる</b> 会場：太田市本町29-1 群馬大学太田キャンパスCAD室

参加申込み・お問合せ先

一般財団法人  
地域産学官連携ものづくり研究機構

その他、プロジェクト全体のお問合せ先

群馬県 産業政策課 新事業推進係 027-897-2794



群馬県太田市東本町 29-1 テクノプラザおおた 3F

<http://www.mro.or.jp>

E-Mail : [kenshu@mro.or.jp](mailto:kenshu@mro.or.jp)

TEL : 0276-50-2100

FAX : 0276-50-2110